



Embassy of Japan
in the Kyrgyz Republic

国際交流基金巡回展の開催

2024年9月17日、ガパール・アイティエフ名称キルギス国立造形美術館において国際交流基金写真巡回展「東京ビフォー/アフター」（日本大使館、国際交流基金及び同美術館による共催）のオープニングセレモニーが開催され、合田秀樹駐キルギス共和国日本国特命全権大使、アブドゥカルコヴァ・グルナラ文化・情報・スポーツ・青年政策省次官及びナウザベコヴァ・アルマカン同美術館副館長が出席しました。また、来賓としてキルギス政府、議会、外交団、教育機関、文化機関及びメディア関係者が出席しました。

本巡回展では9月17日～10月10日の期間、同美術館2階ガラスホールにおいて、1930年代と2010年以降のそれぞれの時代の東京を写した作品約80点を展示しています。

合田大使は挨拶の中で、本巡回展の開催に当たり文化・情報・スポーツ・青年政策省及び国立造形美術館の御協力に感謝申し上げると共に、二つの時代の写真を見比べることで、日本の首都東京の過去、現在、そして未来のイメージがより鮮明になり、多面的な顔を持つ東京への理解が深まることへの期待を述べました。

